

(4) 基本方針を具現化する手だてのイメージ

集い、つながる 交流機能の充実

- 機能イメージ
子どもから高齢者、地域の人同士や観光客などの、様々な人々が集い、つながり交流できる機能。
- 空間イメージ



災害時の食料供給 備蓄機能の整備

- 機能イメージ
災害時の食料供給のための炊き出し拠点。また、それに必要な物資の備蓄ができる設備や倉庫などの防災拠点機能。
- 空間イメージ



子育て、高齢者を 支える環境整備

- 機能イメージ
高齢者が集うサロンや、子育てを支援する相談、遊戯スペースで、高齢者や子どもの交流がうまれる機能。
- 空間イメージ



地域を支える 商業空間の充実

- 機能イメージ
地元でとれる農水産品が購入でき、地域住民の買い物を支え、観光客も立ち寄る機能。
- 空間イメージ



雇用環境の改善 と場の創造

- 機能イメージ
新たな雇用がうまれるチャレンジオフィス、チャレンジショップ機能。
- 空間イメージ



利便性向上を 図る交流拠点の 充実

- 機能イメージ
老朽化した中央公民館の機能を更新し、利便性の向上を図る公民館機能。
- 空間イメージ



支え合う関係をつくる 複合機能の整備

- 機能イメージ
様々な機能を複合化し、施設を利用する人々の新たな交流を促し、支え合う関係を構築する機能。
- 空間イメージ

